

第3回 総合診療医認定講座 開催のご案内

良質な慢性期医療がなければ日本の医療は成り立たない

日本の少子高齢化はこれからも進むことが推計され、2025年には、高齢者人口のピークを迎えます。この人口構成の変化に対応するために、日本の医療・介護の提供体制は、患者・利用者、地域社会を主体としたシステムに大きく舵が切られました。

高齢者人口の増加が医療において意味するところは、急性期と慢性期の比率が逆転し、慢性期医療の重要性と必要性がより大きくなることです。慢性期医療の分野では、高度急性期医療からの引継ぎはもちろんのこと、本講座で履修していただくような幅広い知識と診療技術が求められています。

また、その対象は、高齢者に限らず、小児を含めた障害者、難病患者なども含むすべての年齢層に及ぶことから、医師は、それぞれの専門領域のほかに、老年医学を含む様々な医学的知識を習得していかなければなりません。

そして慢性期医療が提供される場は、病院、在宅、介護保険施設、居住系施設など、地域全体が範囲です。医師には、総合的な診療能力の他に、薬剤師、看護師、介護福祉士、リハビリ療法士、管理栄養士等の医療チームをまとめていく能力も求められるでしょう。

本講座では、地域医療のエキスパートとなる「総合診療医」を養成いたします。

慢性期医療に携わる医師はもちろんのこと、急性期医療から慢性期に引き継ぐ先生方にも必要とされる知識を得ることができる講座です。

なお、本講座は、当然のことながら「総合評価加算」の対象研修に指定されておりますので奮ってご参加ください。



HOLDING SUMMARY

開催概要	
認定証授与について	<p>*全6日・24講義を履修された方には、日本慢性期医療協会より総合診療医認定講座修了の「認定証」を授与いたします。</p> <p>*本認定講座は「慢性期医療認定病院」の更新要件として、1人あたり15単位が加算されます。</p> <p>*本認定講座は、「総合評価加算」(医師)に関する施設基準の研修に該当いたします。</p>
総合評価加算について	<p>【総合評価加算】 A240 総合評価加算(入院中1回) 100点</p> <p>施設基準(概略)</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 介護保険法施行令第2条各号に規定する疾病を有する40~65歳の者又は65歳以上の者の総合的な機能評価を適切に実施できる保険医療機関であること。(2) 当該保険医療機関内に、高齢者の総合的な機能評価に係る研修を受けた医師又は歯科医師が1名以上配置されていること。(3) 総合的な機能評価を行うにつき十分な体制が整備されていること。
講義日程 (全6日・24講義)	<p>PART I</p> <p>平成28年11月19日(土) 12:50~18:50</p> <p>平成28年11月20日(日) 9:00~15:40</p> <p>PART II</p> <p>平成28年12月10日(土) 12:50~18:50</p> <p>平成28年12月11日(日) 9:00~15:40</p> <p>PART III</p> <p>平成29年 1月14日(土) 12:50~18:50</p> <p>平成29年 1月15日(日) 9:00~15:40</p>
会場	東京研修センター 東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2階 http://tky-kensyu.jp/ 東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前駅」2番出口から徒歩10分
定員	医師 計100名
参加費	○日本慢性期医療協会会員施設に勤務する者/70,000円 ○上記以外/100,000円 ※参加費には日曜日3回分のご昼食代を含みます。 ※参加費には「総合診療医テキスト」(中央法規出版)代を含みます。
参加申込方法	申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。 FAX.03-3355-3122 (日本慢性期医療協会事務局)
申込締切日	平成28年9月30日(金)
参加者へのご案内	連絡担当者様宛に「受講票」と参加費請求書をお送りいたします。
キャンセルについて	11月1日(火)以降のキャンセルについては参加費の返金はいたしかねますのでご注意ください。
講義上の注意	<p>*各開講日とも受付にて本人確認をいたします。</p> <p>*各開講日の終了時、履修票(当日配布)に履修印を押印いたします。</p> <p>*認定証の授与は、全講義への参加を確認できた方に、後日郵送いたします。</p> <p>*各開講日ごとに理由の如何を問わず遅刻、早退、または中抜けをされた場合は、認定証の発行をいたしかねますのでご了承下さい。</p>
宿泊・交通について	交通機関・ご宿泊の手配は、各自にてお願いいたします。
企画	日本慢性期医療協会 総合診療医認定講座委員会(委員長 西尾俊治)
主催	日本慢性期医療協会 〒162-0067 東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2階 TEL.03-3355-3120 FAX.03-3355-3122 E-mail info@jamcf.jp URL http://jamcf.jp/ 日慢協ブログ http://manseiki.net

LECTURE SCHEDULE

講義日程		講義内容(全24単位)	講師	所属
PART I	11月19日(土)			
	12:50~13:00	開講式・オリエンテーション		
	13:00~14:20	総合診療医とは	武久洋三	博愛記念病院理事長 日本慢性期医療協会会長
	14:30~15:50	慢性期医療における終末期医療	中川翼	定山溪病院名誉院長
	16:00~17:20	地域包括ケアにおける慢性期医療・ 介護の展望	池端幸彦	池端病院理事長
	17:30~18:50	慢性期医療における感染症の管理	大路剛	神戸大学医学部感染症内科講師
	11月20日(日)			
	9:00~10:20	慢性期医療における緩和ケアの実際	高世秀仁	信愛病院緩和ケア部長
	10:30~11:50	総合診療医に必要な栄養管理	若林秀隆	横浜市立大学附属市民総合医療センター リハビリテーション科医師
	12:50~14:10	総合診療医に求められる腎・ 泌尿器疾患の管理	西尾俊治	南高井病院院長
	14:20~15:40	総合診療医に求められる皮膚疾患の管理	田口佳代子	いばらき診療所医師
15:40	次回へのオリエンテーション			
PART II	12月10日(土)			
	12:50~13:00	オリエンテーション		
	13:00~14:20	在宅療養支援診療所の実際	長尾和宏	長尾クリニック院長
	14:30~15:50	フレイルの考え方とケア	鳥羽研二	国立長寿医療研究センター理事長
	16:00~17:20	在宅最前線の小児ケア	高橋昭彦	ひばりクリニック院長
	17:30~18:50	在宅最前線の高齢者ケア	秋山正子	ケアーズ白十字訪問看護ステーション 代表取締役
	12月11日(日)			
	9:00~10:20	総合診療医に求められる認知症の知識	伊藤弘人	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 社会精神保健研究部長
	10:30~11:50	慢性期医療における口腔管理と チームアプローチ	阪口英夫	陵北病院歯科診療部長
	12:50~14:10	慢性期医療における診療のポイント (ワークショップ)	井川誠一郎	平成医療福祉グループ診療本部長
	14:20~15:40	日本の医療提供体制の今後の方向性	小山秀夫	兵庫県立大学大学院経営研究科教授
15:40	次回へのオリエンテーション			
PART III	1月14日(土)			
	12:50~13:00	オリエンテーション		
	13:00~14:20	総合診療医に求められる神経難病の管理	美原 盤	美原記念病院院長
	14:30~15:50	地域生活を支えるリハビリテーション	橋本茂樹	札幌西円山病院リハビリテーションセンター センター長
	16:00~17:20	総合診療医としての リハビリテーションの知識	橋本康子	千里リハビリテーション病院理事長
	17:30~18:50	慢性期医療における医療事故対策 (ワークショップ)	飯田達能	永生病院院長
	1月15日(日)			
	9:00~10:20	慢性期医療における薬物療法と服薬管理	秋下雅弘	東京大学大学院医学系研究科加齢医学教授
	10:30~11:50	病院における在宅支援の役割と 地域包括ケア病棟の実際	仲井培雄	芳珠記念病院理事長 地域包括ケア病棟協会会長
	12:50~14:10	総合診療医に求められる 脳血管疾患の管理	木下牧子	光風園病院副理事長
	14:20~15:40	慢性期医療における臨床指標と 総合機能評価	矢野 諭	多摩川病院理事長
15:40	修了式			